

2010年9月24日

MINI SCOOTER E CONCEPT を発表 ゼロ・エミッションで都会を楽しく駆け回る

- CO2を排出しない、爽快かつ柔軟なモビリティを、MINIブランド特有のスタイルで実現。
- ユニークなMINIフィーリング、二輪車セグメントへ初導入。
- 2010年パリ・モーターショーで世界初公開。
- 革新的な電気駆動技術の車両コンセプト、ライフ・スタイル・ターゲット・グループからの注目に期待。

ミュンヘン/パリ発:

MINI E のスタートからほぼ 1 年が経過し、MINI は新たに都市部のモビリティのための魅力的なコンセプトを発表した。CO2 をまったく排出せず、しかも爽快さも便利さを犠牲にすることのない二輪車— MINI Scooter E Concept(MINI スクーター・イー・コンセプト)は、MINI ブランド特有のドライビング・プレジャーを、初めて二輪車セグメントへ持ち込んだ。さらに、電気駆動コンセプト、個性的なデザイン、そして考え抜かれた機能性を MINI らしいスタイルで融合させるという革新的な試みにも挑戦している。MINI Scooter E Concept は、後輪に内蔵された電気モーターで駆動するモデルで、搭載されるリチウムイオン・バッテリーへのエネルギー供給は、付属の充電ケーブルを使ってさまざまな電源プラグからチャージされる。2010 年パリ・モーターショーで世界初公開されるこのコンセプト・モデルは、プレミアム品質と先進技術に关心を持ち、サステイナビリティ(持続可能性)に対する意識、個性的なスタイル、情熱的な走りに重視するターゲット・グループのモビリティに対する声に応えたものである。それと同時に MINI Scooter E Concept は、若年層を早くから MINI ブランドに馴染ませるという新たな可能性にも期待できる。

この試作モデルによって、MINI は改めてブランド特有のデザインの強みを明らかにし、大都市圏における新しいモビリティに対するニーズにすばやく対応し、そのニーズを新しいスタイルの車両コンセプトへと結びつける。51 年前、小さなボディにドライビング・プレジャーを備えた、世界で最初のスマールカー・コンセプトによって、クラシック Mini が生み出された。MINI ブランドを生み出したこの基本設計は、今日までスマールカーおよびコンパクトカーのセグメントに徹底して、深く刻み込まれている。MINI は 2001 年のブランド再スタート後、世界初のプレミアム・スマール・カーとして他に類のないほどの成功の歴史を築き、世界中で 170 万台以上を販売した。MINI は、スマールカー・セグメントにおけるドライビング・プレジャー、プレミアム品質、魅力あふれるデザイン、そして個性的なスタイル、という絶妙のコンビネーションで、多くの人たちから熱烈な支持を受けている。

MINI Scooter E Concept も、現在の都市におけるモビリティのニーズに対する変化を考慮に入れている。MINI ブランドにとって、すでに 50 年以上にわたり適用されてきた原則、つまり、できるだけ小さいサイズで、空間を効率よく利用することで個性的なモビリティを実現するという原則に基づき、MINI ブランド初の二輪車として、驚くほどコンパクトなサイズで最大 2 人が乗車できる乗り物である。さらにこの試作モデルは、持続可能な駆動技術を持ち、そこにライフ・スタイル重視のデザインを組み合わせるとい

う、二輪車としては初めてのコンセプトを具体化している。

MINI 特有のデザイン - 二輪車で初めて実現

世界で初めて 2 種類の個性的なデザインが公開される MINI Scooter E Concept は、MINI 特有のドライビング・プレジャーを二輪車で実現する、という全く新たな可能性を生み出し、しかも MINI ブランドとしての特徴がすぐにわかるモデルである。これは、この新しい車両コンセプトにも MINI のデザイン哲学が徹底して反映され、特徴的な細部のデザインに対して新しい解釈を探り入れることにより実現している。デザインの手法や多くの繊細なディテールにおいて、このコンセプト・モデルは MINI ブランドの最新モデルを手本としている。

コンセプトを忠実に表現したプロポーション、柔らかい曲線的なフォルムによって MINI Scooter E Concept は優美なたたずまいを見せ、MINI ブランドの四輪車との類似性をはっきりと示している。ここではホイールと車両全体の寸法の比率が重要な役割を担っている。MINI Scooter E Concept の 11 インチ・ホイールは、MINI の四輪モデルと同様、この試作モデルの力強さとたくましさを感じさせる。側面から見たとき、この印象は巧みに配されたラインによって強調されている。これらのラインは視覚的に車両のフロントとリアを区別させ、ほぼ理想的な角度で上方へと向かっている。MINI Scooter E Concept のウインドシールドは、MINI の四輪モデルのフロント・ガラスと同様に直立したイメージとなっている。外側に行くにつれて湾曲するスタイリングも、MINI のフロント・ガラスから A ピラーへと移行する部分のカーブを連想させる。

独立フレーム付きの丸型ヘッドライト、

MINI のフロント・グリルと同じスタイルの開口部があるウインドシールド

MINI Scooter E Concept のフロント・ビューでは、非常に大きな丸型ヘッドライト・ユニットが目を魅きつける。そのアウトラインは、MINI Countryman(注:日本での名称は MINI Crossover)のヘッドライトと同様に完全な円形ではなく、周囲の曲面形状に合わせたデザインとなっている。MINI Countryman のヘッドライト・ユニットのフレーム部分は、力強いカーブを描くホイール・ハウスと大きなフロント・グリルに対応するようにデザインされており、MINI Scooter E Concept のヘッドライトは、ずっと下まで続くウインドシールドに合わせたデザインとなっている。ヘッドライトはくさび形のクロム・フレームに縁取られ、MINI と同様、これがさらなるアクセントとなっている。ヘッドライト・ユニット内部には、メイン・ヘッドライトの周囲を丸く縁取るイルミネーション付きのカラー・リングが組み込まれている。

突き出すようにデザインされたターン・インジケーターは、クラシック Mini のフロント・ビューを思い起こさせる。ターン・インジケーターのカバー・ガラスは伝統あるオリジナル MINI と同様のカーブを描き、クロム・フレームで縁取られている。

フロント・ビューでは、ウインドシールド上のヘッドライトの下部に配置されたスタイリッシュな開口部が、MINI ブランド特有の顔つきを表現しており、その形状は MINI の六角形のフロント・グリルをイメージさせる。この開口部も、クロム・フレームで縁取られている。その上に配置された MINI ブランドのロゴにより、MINI らしい優美さがいっそう引き立てられている。ウインドシールド自体は、周囲を樹脂フレームで縁取られている。さらに 2 種類の試作モデルのそれぞれのウインドシールド、ホイール・カバー、フレーム・トリムは、個性に合わせた塗装が施されている。ウインドシールドの表面にはそれぞれコントラスト・

カラーに塗装された部分があり、MINI のカーブを描くエンジン・フード上の光と影の効果にならい、グラデーション塗装が施されている。

紛れもない MINI: クロム・パーツ、丸いミラー、直立する 2 個のテールライト

シート後部のグリップとフットレストにも、クロム・パーツを採用している。このグリップは、MINI Cooper S のリア・spoイラーを連想させる形状である。シートのすぐ下を取り囲むように配置されたクロム・ストリップは、同じ方法で強調されている MINI のウエスト・ラインに相当する。

MINI Scooter E Concept のバック・ミラーも、MINI の四輪モデルに合わせてその形状とサイズが決められており、MINI ブランドらしい特徴となっている。その特徴とは、ミラーの丸い輪郭と半球状のミラー・カバーによる力強い立体感であり、さらに異なるデザインのミラー・カバーを装着することでさらに個性化することができる。

MINI Scooter E Concept のリア・エンドも、MINI 特有のデザイン的特徴を新たな解釈によって実現している。リア・ホイール・カバーの左右に位置するテール・ライト・ユニットは、直立配置されている。MINI Crossover と同様、透明なカバー・ガラスによりテールライト、ブレーキ・ライト、ターン・インジケーターを立体的に見せている。MINI Scooter E Concept のテール・ライト・ユニットも、同様にクロム・フレームで縁取られており、2 つのテールライトの間には MINI のロゴが装着されている。

1 つのコンセプト、2 つのキャラクター

2 種類のデザイン・コンセプトを同時に発表することで、新しいモビリティ・コンセプトの優れた可能性が強調される。これら 2 つのキャラクターは、それぞれの試作モデルの基本的な特徴であるドライビング・プレジャー、サステナビリティ、スポーティなキャラクター、ライフ・スタイル重視のイメージを前面に打ち出している。この 2 つのコンセプトの機能上の違いは、乗車人数の違いである。今回紹介される MINI Scooter E Concept には、ドライビング・プレジャーを 2 人で享受するために開発された 2 人乗り仕様と、特にスポーツ性やピュアな走りを重視した 1 人乗り仕様がある。

MINI Scooter E Concept の 2 人乗り仕様は、MINI E のカラー・デザインをベースとしており、特にゼロ・エミッションの駆動コンセプトを強く打ち出している。マット・アンソラジットの塗装が、シート表面のイエローとの魅力的なコントラストをかもし出す。これに加え、ヘッドライト・ユニット周りのさまざまに色が変化する塗装面と、イエローのミラー・カバーがアクセントを添えている。シート表面には丈夫なファブリック素材を採用し、イエローのシート表面を囲むようにイエローのパイピングがあしらわれている。

MINI Scooter E Concept の 2 つのキャラクターとも、このパイピングのラインはそれぞれシートの前側で急激に下方に向きを変え、そのままフレーム・カバーへと続き、フットレストの周りを巡って前方へと向かい、ウインドシールドをぐるりと囲んでいる。これにより、乗員の乗るエリア(フットスペースやコクピットを含む)とボディを視覚的に明確に区別している。

MINI Scooter E Concept のもう 1 つのバリエーションは、MINI ブランドの伝統とその輝かしいルーツからインスピレーションを受けたデザインが施されている。特にソロ走行用にデザインされたこのキャラクターは、新しい車両コンセプトの最もスポーティな側面を表現している。ブリティッシュ・レーシング・グリ

ーンのボディ・カラーはクラシックなレーシング・カーを思い起こさせ、鮮やかな輝きを見せる塗装により、特にプレミアム感と新しい解釈による外観を見せる。シート表面はレザー仕様のダーク・ブラウンで、その表面は長年使い込んだような「ユーズド・ルック」加工が施されている。シルバーのミラー・カバー、グリーンとシルバーの間で微妙に色彩が変化するヘッドライト・ユニット周囲の色合いが、深みのあるグリーンの塗装との魅力的なコントラストを生み出している。

操作性：斬新、スタイリッシュ、簡単

MINI Scooter E Concept は、突き抜けるような爽快な走りを味わいたいというニーズに応えるためのモデルである。このニーズをかなえるのが、俊敏な走行特性と優れた操作性である。MINI らしいピュアなモビリティとは、操作が直感的で、ストレートに理解できることを意味する。これは、実際の走りにとっても、リチウムイオン・バッテリーへの電源供給にとっても重要なことである。さらにこの操作コンセプトは、ドライビング・プレジャーを向上させるさまざまな機能を、簡単かつ安全確実な方法で使用できるようにすることを目指している。

この目標は、新しい方法、つまりモバイル端末を組み込むことで実現される。MINI Scooter E Concept のコクピットには、MINI でお馴染みの丸型センター・メーターが装備されており、中央にはアップル社の iPhone が組み込まれている。丸型スピード・メーターの速度は温度計のように液体が封入されたチューブで表示する方法を採用しており、走行速度に応じて封入された液体が移動する。センター・メータ下部には走行可能距離を知らせるために、バッテリー充電レベル・インジケーターがある。ライト、ターン・インジケーター、その他の走行に必要な機能すべての操作ボタンは、MINI のマルチファンクション・ステアリング・ホイールのボタンと同じデザインになっている。

キー、ディスプレイ、集中操作機能を提供するアップル社の iPhone

丸型メーターの内側には、キー、ディスプレイ、集中操作機能を受け持つアップル社の iPhone 用のスナップイン・アダプターが装備されている。ライダーがそこに iPhone をはめ込むと、すぐにイグニッションがオンになり、スクーターを走行させることができるようになる。この構成により、MINI Scooter E Concept で二輪車におけるインフォテイメント、コミュニケーション、ナビゲーションの機能の統合を実現できる。その場合、必要に応じて iPhone をナビゲーション・システム、ミュージック・プレーヤー、電話として利用することができる。また Bluetooth インターフェースを利用すれば、iPhone と MINI コレクションのヘルメットとを無線接続することができる。このヘルメットにはマイクロфонとヘッドфонが付いているので、ドライバーは走行しながら電話をかけたり、自分のミュージック・コレクションを楽しんだりすることができる。

革新的な操作コンセプトによってドライバー、車両、その周辺を結ぶネットワーク化を実現することで、多くの新しい対話形式の機能を利用する道がひらける。すでに現行の MINI モデルで利用されている MINI コネクテッド・サービスとリンクすれば、iPhone 専用のアプリケーションを追加することで特別な使い方が可能である。たとえばナビゲーション機能に Google マップの地図表示を追加すれば、付近にいる同じ MINI スクーターの現在位置が表示される。この場合、インターネットのソーシャル・ネットワークと同じように、親しいライダーを識別し、ボタンを押すことで相手を誘い、落ち合うこともできる。仲間意識をいっそう強め、しかも親しみのあるキャラクターの乗り物であることを強調するため、MINI Scooter E Concept にはさらに、あいさつ機能が開発された。2 人乗り同士が出会ったときにはヘッドライトが自動で点灯し、連帯感を高めるのに役立つ。

新装備：MINI センター・レールと専用アクセサリー

わかりやすい操作方法や対話形式の機能の他にも、MINI Scooter E Concept の簡単かつ魅力あふれる操作性を象徴する最新の機能が用意されている。ウインドシールドの内側には、自分の持ち物を収納するための小物入れが 2 個備わっている。さらにこの試作モデルには、MINI Countryman に初めて採用されたアルミニウム製 MINI センター・レールと同じ機能が用意されている。ウインドシールド内側には、垂直方向に足元まで伸びるレールが取り付けられており、独特のクリップイン・メカニズムを利用して、走行中や目的地で使うために手近に置いておきたい物を運ぶことができる非常に便利な機能だ。

試作モデルの 2 つのキャラクターには、それぞれ専用のセンター・レール用装備品が用意されている。規格化された固定方法を採用しているため、気軽に車両同士で取り替えることができ、また MINI Countryman 用純正アクセサリー・プログラムの装備品を付け加えることもできる。センター・レール用のアクセサリーには、MINI コレクションのヘルメットや傘のホルダー、サングラス、保温ボトル用のホルダーが用意されている。またロック付き小物入れやドライバーの両足を保護する拡張レイン・ガードなども、簡単にセンター・レールに追加することができる。さらに、ミュージック・プレーヤー、カレンダー、ストップウォッチ、そして MINI Scooter E Concept 専用のティーカップも、センター・レールにしっかりと固定することができる。

コンセントがあれば OK：内蔵充電ケーブルにより最大限の便利さを実現

MINI Scooter E Concept では、車載バッテリーを充電するための時間がより短縮されている。このため、電動二輪車を使用する際の便利さと柔軟性は著しく向上する。後輪内側の塗装されたホイール・カバー内に収納されている電気モーターには、リチウムイオン・バッテリーから電源を供給している。MINI Scooter E Concept の後部には、コンパクトなバッテリーの他に、充電システムと専用接続ケーブルがコンパクトに収納されている。充電ケーブルには電源プラグが付いており、一般家庭のコンセントに差し込んで充電できる。したがってバッテリーを充電するための専用充電ステーションを用意する必要はない。ショッピングやカフェで楽しんでいる間に、簡単に充電することもできる。

電源プラグとケーブルは、MINI の丸いフューエル・リッドに似たカバーの下に収納されている。照明付きのカバーを開け、最長 5m の長さの電源プラグ付き充電ケーブルを引き出して、コンセントに接続することができる。充電プロセスが終了したら、ボタンを押すとスプリング機構によりケーブルが巻き取られるようになっており、収納スペースもコンパクトにまとまっている。

MINI SCOOTER E CONCEPT：

革新性、持続可能性、ライフ・スタイル重視の姿勢を MINI スタイルでパーフェクトに実現

MINI Scooter E Concept は、都市部のドライビング・プレジャーを新しい次元へと高めることができる。革新的なモビリティ・コンセプトは、二輪車セグメントでこれまで実現されていなかったサステナビリティと、ライフ・スタイル重視の組み合わせを具体化する存在である。この 2 つの特徴は、MINI ブランドによって誰もが納得のいく方法で実現される。MINI ブランドは 50 年以上にわたって優れた車両コンセプトを提案し続け、環境保護と節約の両面だけでなく、爽快感に満ちたドライビング・プレジャーと個性的なスタイルに対するニーズに応えてきた。かつてクラシック Mini が大都市における未来志向の新しいモビリティの象徴となったのと同様に、MINI Scooter E Concept も、都市圏を自由に移動したいというニ

ズのための代替的な解決策を提供する。MINI 独自のスタイルで表現されたデザイン、革新的な操作コンセプト、そして幅広い個性化の可能性は、若年層や環境保護に熱心な人々、さらに新しいトレンドに関心を示す人々から成るターゲット・グループのさまざまな要求に応える。

MINI Scooter E Concept では、この車両セグメントで初めて持続可能性とライフ・スタイル重視という特徴を調和させたモビリティ・コンセプトを表現している。MINI Scooter E Concept は、かつてのクラシック Mini と同様に、クラスを超えた移動手段として登場する。簡単な操作性と俊敏な走りという理想的な条件を備え、MINI の世界に興味を持ち始めた人たちを、魅力に満ちた MINI ブランドの世界へと誘うモデルである。また、この試作モデルは、自分自身のライフ・スタイルや環境への意識が高く、魅力的な装備品や在来の方式に代わって比較的持続性の高い、個性的なモビリティに興味を示すドライバーの心も捕らえる。

しかもこの試作モデルは、電気駆動という駆動コンセプトによって、CO₂ を排出しない個性的なモビリティを目指す BMW グループの首尾一貫した開発研究の底辺を固める存在でもある。そこでは電気モーターが中心的な役割を受け持ち、MINI Scooter E Concept ではブランド特有のドライビング・プレジャーを、現代にふさわしい新しいスタイルで実現している。電気モーターの特徴である鋭い加速、軽量さ、そしてコンパクトなサイズは、大都市圏特有の交通事情において最高の俊敏性を発揮する。このような特性と充電システムの扱いやすさにより、MINI Scooter E Concept は、便利さ、柔軟さ、爽快な走りを備えたモビリティとしての先駆的なシンボルとなる。